

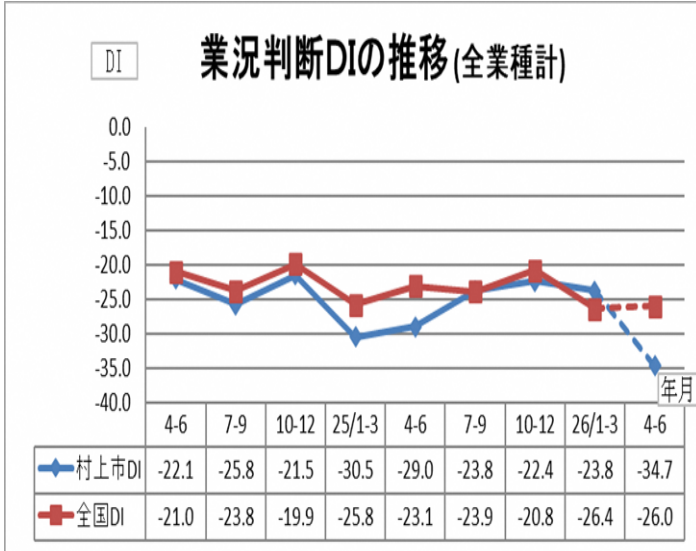


# 村上市 景況調査報告

〈令和8年1-3月期の実績・令和8年4-6月期の見通し〉

『続く物価高騰や人手不足に資材調達困難も響き、持ち直しの動きに足踏み』

## ■村上市の業況(全業種計)

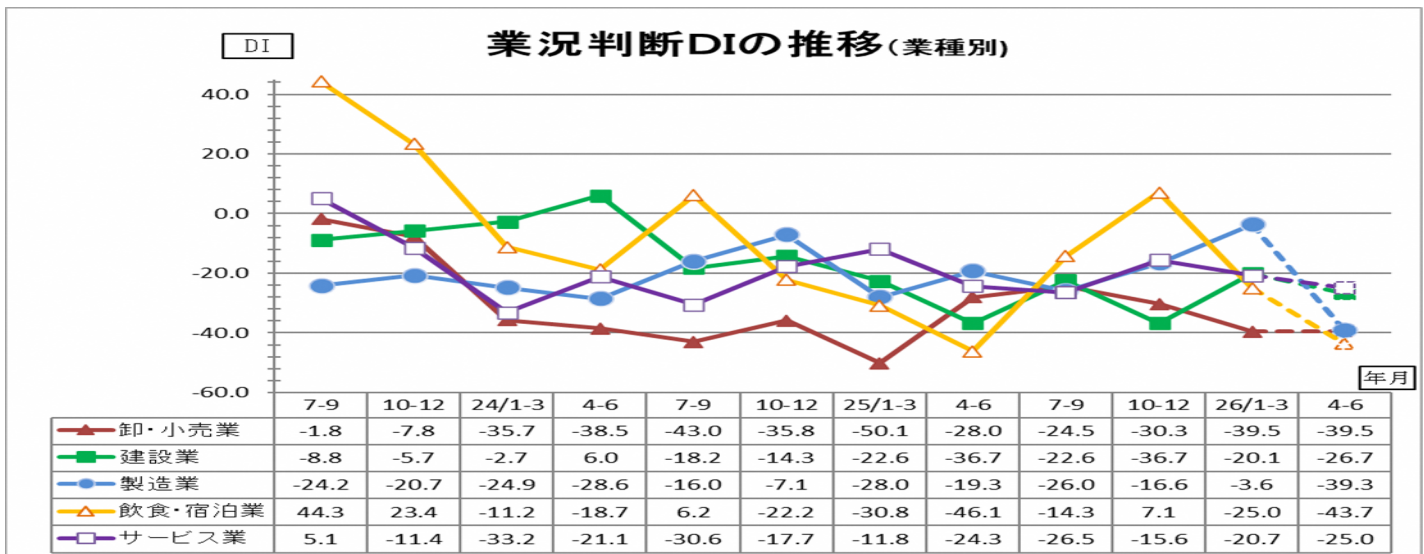


今期(1-3月期)の業況判断DI(全業種計)は、前期(10-12月期)と比べ1.4%低下し▲23.8となった。前期における今期予測(▲35.0)より11.2%上昇し、前年同月比では6.7%上昇した。全国DIは5.6%低下し▲26.4となった。

来期(4-6月期)については、10.9%低下し▲34.7となる見通し。全国DIは0.4%上昇し▲26.0となる見通し。

今期の実績としては、引き続き物価高や人手不足の影響は大きく、その上、建設資材や包装容器が調達できず苦慮しているというコメントが多い。

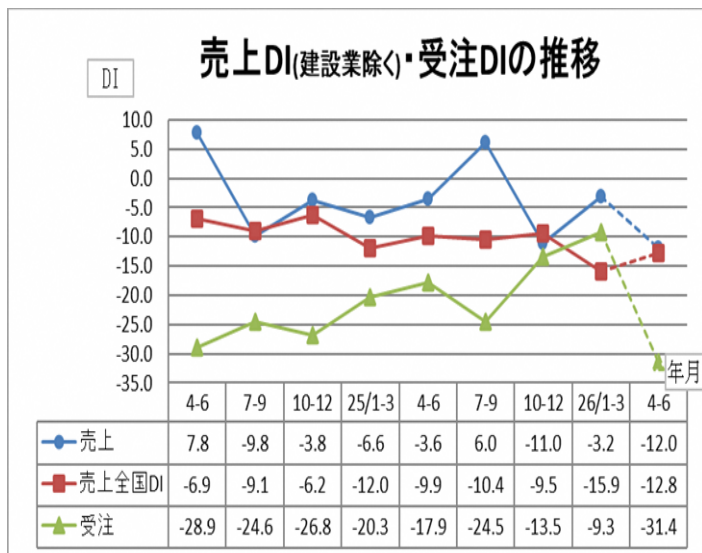
見通しとしては、村上市DIは大きく低下を示し、更なる物価高や人手不足の懸念が高まっている。このような状況下で、飲食・宿泊業ではGoToトラベル新潟版に期待が寄せられている。



## ■業種別の動向

(参考)回答コメントを要約

| 卸・小売業   | 建設業   | 製造業   | 飲食・宿泊業   | サービス業   |
|---|---|---|--|---|
| <p>【実績】</p> <p>◆(茶小売)香典返しが圧倒的に減少。更に嗜好品は節約傾向。◆(酒類卸小売)取引先飲食店の減少と嗜好品の買い控え。◆(惣菜・食品小売)大型連休により予約販売減少。材料・容器の高騰で利益は困難。</p> <p>【見通し】</p> <p>◆(家電小売)エアコンとLED器具が好調。(その他の卸小売全体)更なる物価高騰、借入金利の上昇、人件費増が懸念。</p> | <p>【実績】</p> <p>◆(建築)見積はあるものの、物価高騰で受注に至らない。◆(総合建設業)除雪作業が例年並みだったので工事減少のカバーが出来た。</p> <p>【見通し】</p> <p>◆(建設全体)中東情勢により資材が急激に高騰した上に調達も困難。人手不足で工期の遅れ。利益確保も困難。</p> | <p>【実績】</p> <p>◆(金属板金加工)2026年4月に変圧器の基準改正があり駆け込みで需要増。◆(食品製造)鶏卵価格高騰が続いており、鶏卵を使用しない受注が増えた。◆(印刷)新規の取引先を開拓した。</p> <p>【見通し】</p> <p>◆(製造全体)テープ類やハンダ関係も高い。機械に必要なオイルも入手困難。</p> | <p>【実績】</p> <p>◆(全体)仕入はもちろん、その他も値上がりで苦しい。外食を控える傾向にあるが村上市の商品券があり助かった。コロナ融資の返済があり資金繰りが厳しい。</p> <p>【見通し】</p> <p>◆(全体)物価高で利益減少。はらこが入手困難で苦戦。GoToトラベル新潟版に期待。</p> | <p>【実績】</p> <p>◆(リサイクル)回収コストの増加と機械油の高騰。◆(全体)人手不足というコメントが多い。受注があっても受けられない。</p> <p>【見通し】</p> <p>◆(全体)価格高騰に対する更なる補助金制度や価格転嫁を円滑に進めるための法的な指導・環境整備を強く要望します。機械油の供給不足でライフサイクルが回らなくなるリスクが深刻。</p> |



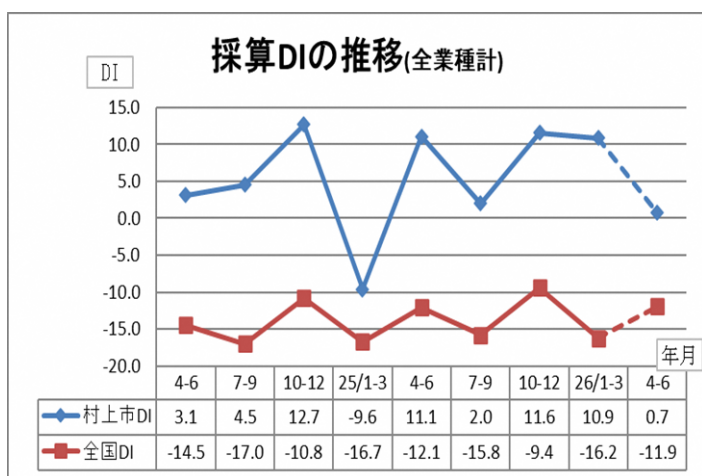
今期の売上DI(建設業除く)は、前期と比べ、7.8%上昇し▲3.2となった。前期における今期予測(▲28.4)より25.2%上昇し、前年同月比では3.4%上昇した。全国DIは6.4%低下し▲15.9となった。

来期については、8.8%低下し▲12.0となる見通し。全国DIは3.1%上昇し▲12.8となる見通し。

今期の受注DI(建設・製造業)は、前期と比べ、4.2%上昇し▲9.3となった。前期における今期予測(▲36.5)より27.2%上昇し、前年同月比では11.0%上昇した。

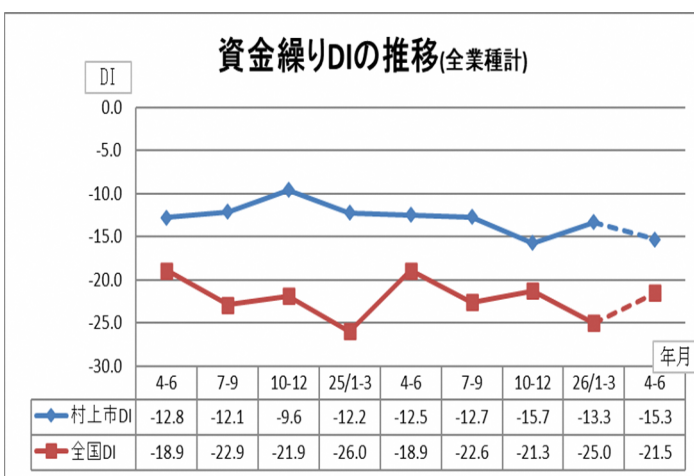
来期については、22.1%低下し▲31.4となる見通し。

| 【受注DIの内訳】 | 前期    | 今期    | 来期    |
|-----------|-------|-------|-------|
| ・建設業      | -20.7 | -20.1 | -43.4 |
| ・製造業      | -4.3  | 4.2   | -16.6 |



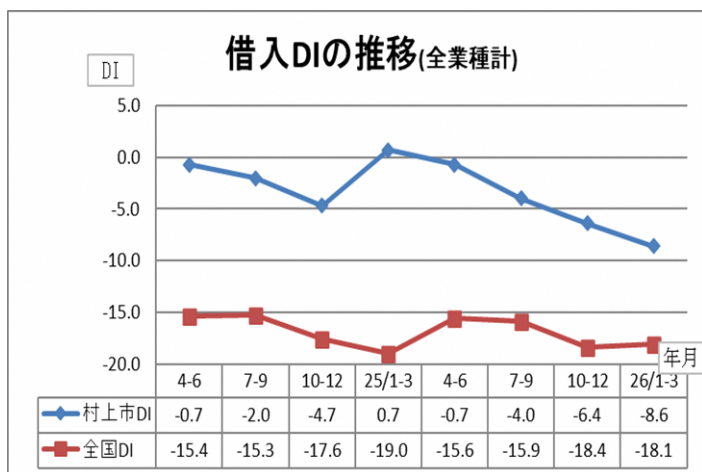
今期の採算DI(全業種計)は、前期と比べ、0.7%低下し10.9となった。前期における今期予測(▲5.8)より16.7%上昇し、前年同月比では20.5%上昇した。全国DIは6.8%低下し▲16.2となった。

来期については、10.2%低下し0.7となる見通し。全国DIは4.3%上昇し▲11.9となる見通し。



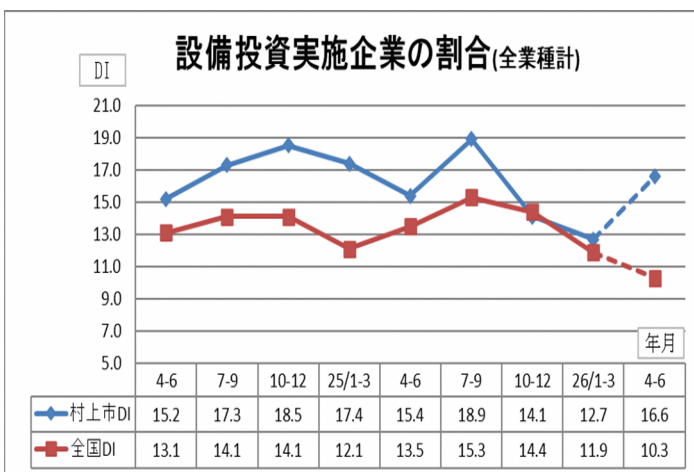
今期の資金繰りDI(全業種計)は、前期と比べ、2.4%上昇し▲13.3となった。前期における今期予測(▲25.2)より11.9%上昇し、前年同月比では1.1%低下した。全国DIは3.7%低下し▲25.0となった。

来期については、2.0%低下し▲15.3となる見通し。全国DIは3.5%上昇し▲21.5となる見通し。



今期の借入DI(全業種計)は、前期と比べ、2.2%低下し▲8.6となった。全国DIは0.3%上昇し▲18.1となった。

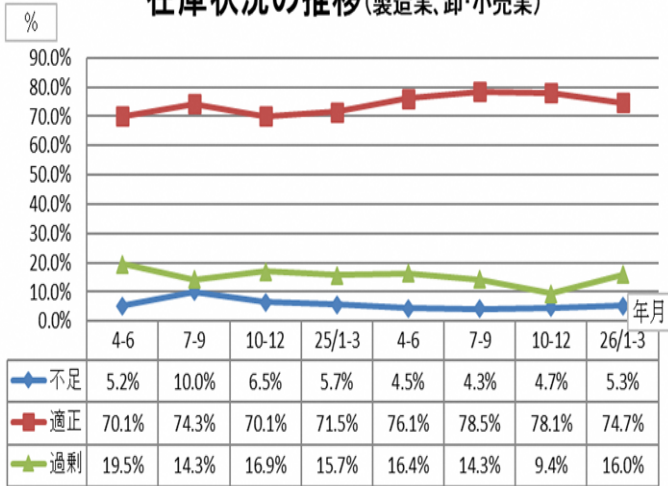
| 【借入DIの内訳】 | 前期            | 今期 |
|-----------|---------------|----|
| ・容易になった   | 0.7% → 0.7%   |    |
| ・変わらない    | 31.4% → 34.7% |    |
| ・難しくなった   | 7.1% → 9.3%   |    |



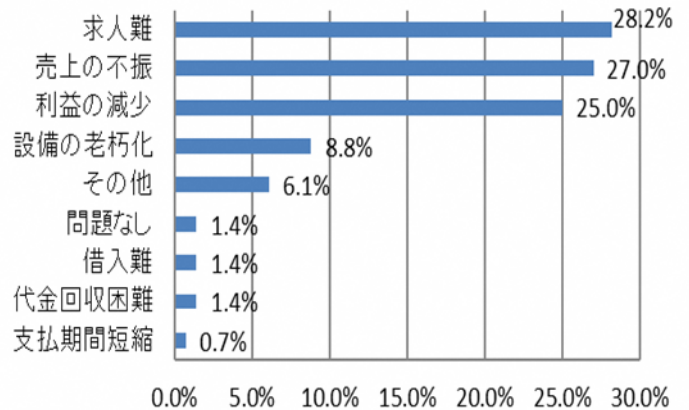
今期の設備投資実施企業の割合(全業種計)は、前期と比べ、1.4%低下し12.7となった。前期における今期予測(12.1)より0.6%上昇し、前年同月比では4.7%低下した。全国DIは2.5%低下し11.9となった。

来期については、3.9%上昇し16.6となる見通し。全国DIは1.6%低下し10.3となる見通し。

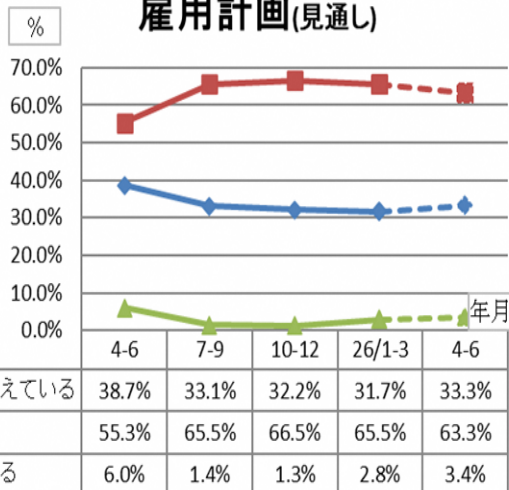
### 在庫状況の推移(製造業、卸・小売業)



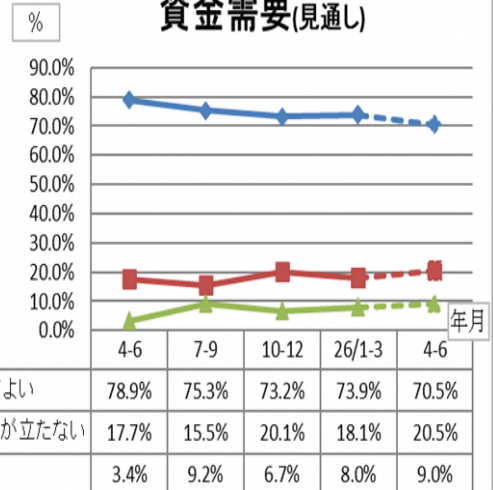
### 経営上の問題点



### 雇用計画(見通し)



### 資金需要(見通し)



## ■中東情勢(イラン攻撃)の影響について

(イ). R8年2月以降の中東情勢(イラン攻撃)の影響について教えてください。(1つ選択)

|            |      |        |
|------------|------|--------|
| ①大きな影響がある  | 70件  | 46.4%  |
| ②やや影響がある   | 62件  | 41.1%  |
| ③現時点で影響はない | 15件  | 9.9%   |
| ④わからない     | 4件   | 2.6%   |
|            | 151件 | 100.0% |

(ロ). どの分野で影響がありますか?

(複数選択可)

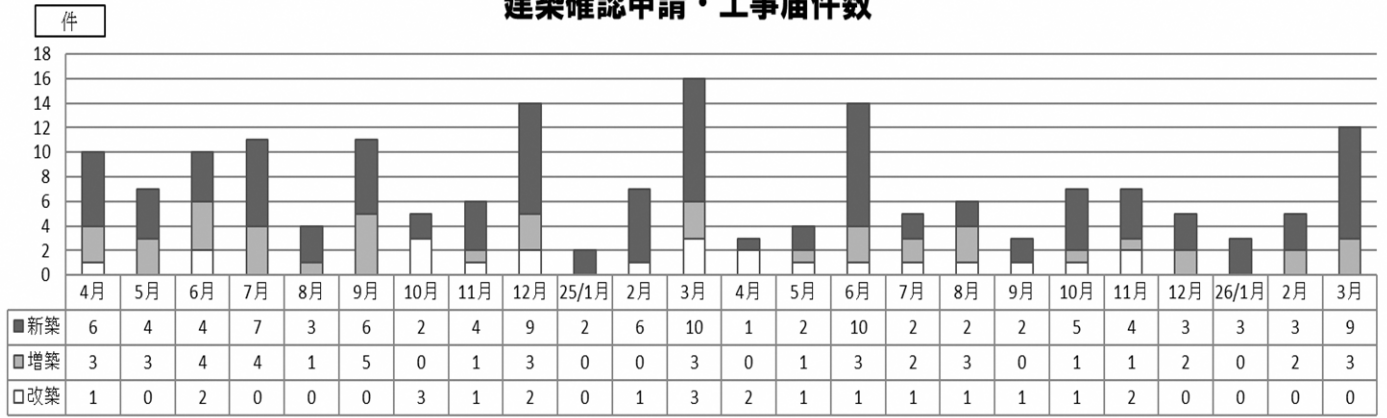
|                |      |        |
|----------------|------|--------|
| ①燃料費(ガソリン・軽油等) | 148件 | 34.1%  |
| ②電気・ガス料金の上昇    | 121件 | 27.9%  |
| ③原材料・仕入価格の上昇   | 87件  | 20.0%  |
| ④輸送・物流コストの上昇   | 48件  | 11.1%  |
| ⑤為替変動によるコスト増   | 24件  | 5.5%   |
| ⑥仕入・調達の遅延      | 6件   | 1.4%   |
| ⑦特に影響なし        | 0件   | 0.0%   |
|                | 434件 | 100.0% |

(ハ). 具体的な経営への影響について教えてください。

(複数選択可)

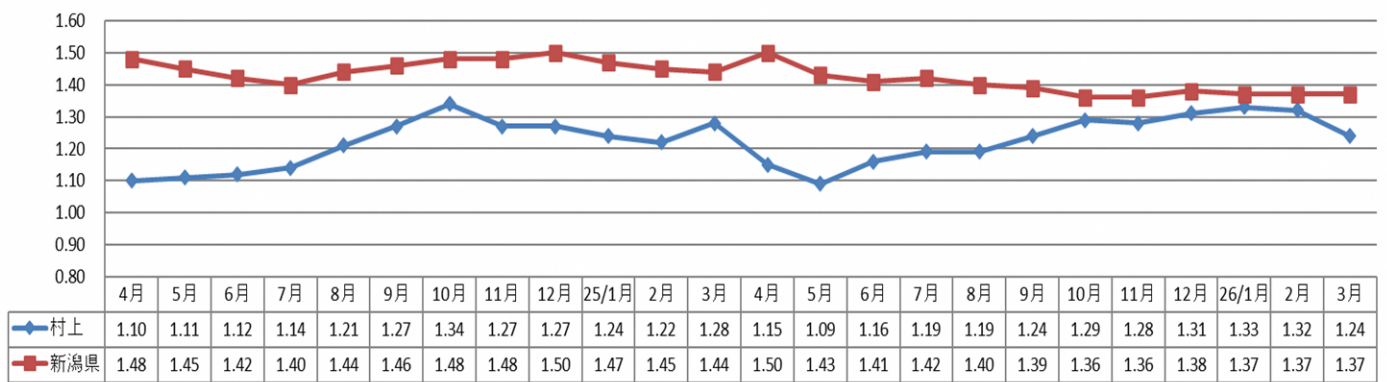
|               |      |        |
|---------------|------|--------|
| ①利益の減少        | 107件 | 36.3%  |
| ②価格転嫁が困難      | 44件  | 14.9%  |
| ③受注・売上が減少     | 68件  | 23.1%  |
| ④在庫確保が困難      | 37件  | 12.5%  |
| ⑤生産・サービス提供の停滞 | 18件  | 6.1%   |
| ⑥設備稼働の抑制      | 11件  | 3.7%   |
| ⑦その他          | 3件   | 1.0%   |
| ⑧特に影響なし       | 7件   | 2.4%   |
|               | 295件 | 100.0% |

## 建築確認申請・工事届件数



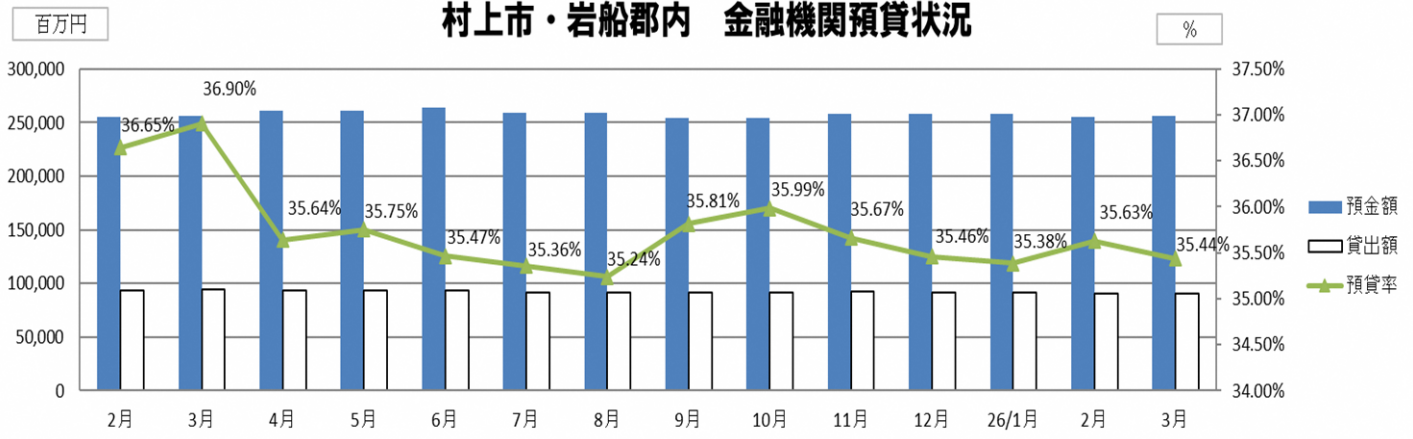
※本データは、新築・増築・改築の申請があった建築確認申請(民間受付含む)と工事届の合算となります。

## 村上職安管内 有効求人倍率(パートを含む全数)



※上記有効求人倍率は、季節調整値再計算により改訂した数値を記載しています。

## 村上市・岩船郡内 金融機関預貸状況



## 調査概要

|      |  |
|------|--|
| 調査時期 | 2026年4月中旬～2026年5月上旬  |
| 調査対象 | 村上市内事業所200社 有効回答数:152社(回収率76.0%)<br>[業種] 卸売・小売業62社、建設業41社、製造業30社、飲食・宿泊業21社、サービス業46社<br>[地区] 村上地区104社、荒川地区33社、神林地区21社、朝日地区19社、山北地区23社 |
| 実施機関 | 村上市地域経済振興課、村上商工会議所、荒川神林商工会、朝日商工会、山北商工会   |
| 分析機関 | 村上商工会議所  |
| 参考資料 | 全国中小企業動向調査結果(小企業編)／日本政策金融公庫<br>(全国DI) <2026.1-3実績・2026.4-6見通し>   |

DI値(景況判断指数)=[増加・好転などの回答割合]-[減少・悪化などの回答割合]

(※売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味着)